

# 令和2年度 第4回学校運営協議会 議事録

日 時 令和2年12月21日(月)16:00～17:00

場 所 逗子高等学校 会議室

## <出席者>

(委員) 村上、矢島、川島、立川、大下 (敬称略)

(学校) 校長、副校長、教頭、木下、澤野、小池、下山田、新村

## <議 事>

### 1 校長あいさつ

年末を迎え、コロナの第3波の感染拡大が深刻な状況となり、学校としても各種の対応に追われながらも教育活動を継続し、また、生徒・保護者への情報提供に取り組んでいる。10月にはコロナ禍の状況下でありながらも教育実習を実施することができ、本校の卒業生である実習生達にとって有意義な時間を確保することができた。また、10月～11月にかけては「ワークショップ」「地域インタビュー」「市長講演」等の地域連携の教育活動を実施できた。いずれも無事終了し、協力いただいた多くの方々へ感謝申し上げたい。さらに、10月末には校内開催のみとなったが、体育祭も実施した。11月末に生徒会役員選挙を実施したが、今年度は多数の候補者が立ち、登下校時や昼休みの立会演説など生徒の主体的な選挙運動が見られた。会長の決選投票や副会長の選出など1ヵ月に渡る選挙活動が行われた。本校の校歌に謳われた自治の精神を生徒たちは見事に受け継いでいたと感じた。

### 2 地域等との協働の取組について

#### (1) 令和2年度実施状況 (副校長からの説明)

- ① 1学年 総合的な探求の時間「ワークショップ」(10/19、10/26実施)
- ② 2学年 総合的な探求の時間「地域インタビュー」(10～11月実施)
- ③ 3学年 シチズンシップ講演(桐ヶ谷 逗子市長による講演)(11/12実施)

[参考]令和元年度実施状況

- ① 1学年 総合的な探求の時間「ワークショップ」(R1.10/21、10/28実施)
- ② 2学年 総合的な探求の時間「地域インタビュー」(R1.10～11月実施)
- ③ 3学年 シチズンシップ講演(桐ヶ谷 逗子市長による講演)(R1.11/11実施)
- ④ 池子小学校地区避難所運営訓練参加(吹奏楽部生徒参加)(R1.11/16)
- ⑤ 令和元年度地域貢献活動(1年生による逗子海岸清掃活動)(R1.10/31実施)
- ⑥ 小学生向け交通安全教室(本校校規委員生徒による電子紙芝居読み聞かせ)(R1.9月～10月実施、於：池子小学校・逗子小学校)→逗子警察署と協働

#### (2) 各部会ごとの検討 (今年度の地域連携の取組の検証及び次年度への提案等について)

- ① 学力向上部会+地域連携部会(村上、大下、木下、澤野、小池)
  - ・コロナ禍のもとでも様々な方々の協力のおかげで今年もワークショップを実施することができ、生徒や講師の方々にも有意義な時間を過ごしてもらうことができた。この取組みの新校への継続を多くの方が期待している。
  - ・講師の方々がワークショップを楽しそうに取り組んでくださるので、生徒も楽しく、前向きに取り組んでいたことが何よりの成果だ。
  - ・地域インタビューでは今年度は感染症拡大防止のため、インタビュー先(インタビュー)を例年の半数近くに絞った。また、事前のインタビュー先との連絡・交渉なども例年は生徒に電話をさせていた

が、今年度は教員が行った。例年の地域インタビューと比較すると生徒の主体性の育成の部分で遜色があったが、地域の社会人の方に実際に会って、職業人(専門家)としての意見を聞くことは生徒にとって非常に有意義であり、当初の目的を達成したといえる。

- ・ 逗子高校のワークショップは、そもそも大下先生のユニバーサル絵本作成を1年の全生徒に体験させることから始まった。その後、講師が6～7人へ、更に10数名の講師による現在の形へと徐々に改善されていった。来年度から逗葉高校でワークショップを引き継いでいくとしても、最初から今の逗子高校と同等の形でなくともよいのではないかと。最初から完成形を求めるのではなく、手探りで形を作り上げていくことを見守る姿勢も必要である。

## ②キャリア部会(矢島、川島、立川、下山田、新村)

- ・ ワークショップのアート作成を選択した生徒の中には、時間がなく学校で完成させられなかったので自宅に持ち帰って自主的に続きに取り組む生徒もいた。講師の気持ちが生徒に響いた証と思う。
- ・ 市長の話しに代表されるが、地域の方の取組みを聴く機会はとても有意義であると感じる。
- ・ ワークショップや地域インタビューについては始めた当初は苦勞する部分もあったが、年を重ねるごとに内容がよくなっていると感じる。
- ・ 様々な取組みは、体育祭や行事等において自主性や協調性といった部分で生かされていると思われる。
- ・ ワークショップや地域インタビュー、清掃活動や小学生向けの交通安全教育等の活動は是非とも新校に繋げていってほしい。とくに逗子高校がある間に逗葉高校に伝えていく必要がある。

## 3 次回(第5回学校運営協議会)に向けて(副校長より提案)

- ・ 次回は3月3日に学校評価報告書の学校関係者評価の最終評価を策定していただくことになっているが、昨年度の経験も踏まえて、事前に委員の方々に書面による協議用紙をお配りし、ご意見をご記入いただいた後に学校まで送付いただき、学校で取りまとめて協議資料とさせていただきますと協議がスムーズに進行すると思われるので、ご協力をお願いしたい。 →全会一致で承認された

(参考：今後の開催予定)

	開催日	概要
第5回	3月3日(水)	学校評価(実施結果)、各部会